

金沢動物園におけるアスベスト調査の結果について（第2報）

アスベスト含有建材（レベル1建材[※]）の使用が判明（10月18日に記者発表済）した、金沢動物園（金沢区釜利谷東5丁目15-1）内のコアラ舎観覧通路において、空気中のアスベスト濃度調査を実施した結果、健康上問題のない状況であることが分かりました。

また、コアラ舎観覧通路と同様の建材が使用されている可能性があるオセアニア休憩所においても、空気中のアスベスト濃度調査をした結果、アスベストは検出限界値未満であり、健康上問題のない状況であることが分かりました。

今後、次のとおり必要な対策等を順次行っていきます。なお、立入禁止としている両施設の利用再開については、金沢動物園のウェブサイト等でお知らせします。

※レベル1建材：アスベスト含有建材の中でも飛散性が高く、除去等の対策が求められるもの

1 空気中のアスベスト濃度調査の結果

(1) コアラ舎観覧通路

- ①観覧通路入口：0.29本/L
- ②観覧通路中央：0.29本/L未満
- ③観覧通路出口：0.29本/L未満

(2) オセアニア休憩所

- ①休憩所入口：0.29本/L未満
- ②休憩所中央：0.29本/L未満
- ③休憩所内通路：0.29本/L未満

【参考】

- ・本調査の試料採取及び分析は横浜市環境科学研究所が実施しました。
- ・本調査におけるアスベストの検出限界値は0.29本/Lです。
- ・WHOによると、アスベスト濃度が1～10本/L程度であれば健康リスクは検出できないほど低いとされています。

2 経過

10月18日 アスベスト建材（レベル1建材）の使用が判明した「コアラ舎観覧通路」、コアラ舎観覧通路と同様の建材を用いている可能性がある「オセアニア休憩所」の立ち入りを禁止。

21日 コアラ舎及びオセアニア休憩所にてアスベスト濃度調査（試料採取）を実施。

22日 試料分析の結果が判明。健康上問題のない状況にあることを確認。

3 今後の対応

- (1) コアラ舎観覧通路及びオセアニア休憩所に用いられている建材について、アスベスト含有状況の詳細調査を実施します。
- (2) アスベスト含有状況の詳細調査結果に基づき、必要な対策（アスベスト除去工事等）を実施します。コアラ舎については、その後、当初から予定している改修工事を実施します。
- (3) 両施設の利用再開にあたっては、金沢動物園のウェブサイト等でお知らせします。

金沢動物園ウェブサイト URL：<https://www.hama-midorinokyokai.or.jp/zoo/kanazawa/>

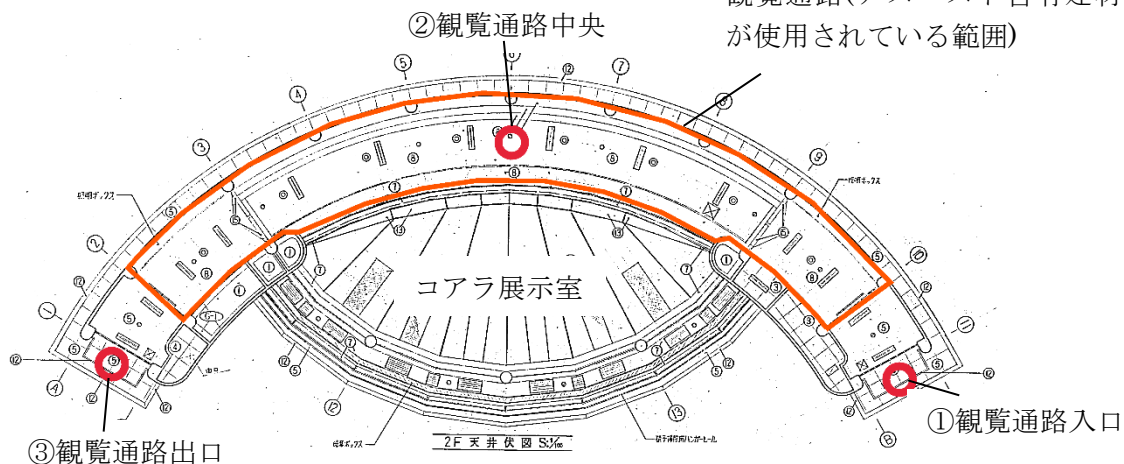
（裏面あり）

【参考】空気中のアスベスト濃度調査の試料採取地点

コアラ舎

○ 試料採取地点

観覧通路(アスベスト含有建材が使用されている範囲)



オセアニア休憩所

休憩スペース (アスベスト含有建材が使用されている可能性のある範囲)



お問合せ先

みどり環境局動物園課担当課長 原田 文恵 Tel 045-671-2615